

試合方法と注意事項

試合方法：全試合ともセルフジャッジ。下記以外のルールは、日本テニス協会の規則に基づきます。
基本3組を1ブロックとして予選リーグを1セットマッチ（ノーアド6ゲーム先取）で行う。
その成績に基づいて、1位、2位、3位のクラスに分け
各クラスで決勝トーナメントを1セットマッチ（ノーアド6-6タイブレーク）で行う。
予選4組のブロックはリンク戦とし、2勝が1位、1勝が2位、0勝が3位のクラスに分けます。
ただし、全チーム1勝1敗となった場合は、直接対戦結果、取得ゲーム率に基づき順位を決め
2位3位を2位、4位を3位のクラスに分けます。

※初中級は上位2チームを中級、下位を初級のクラスに分けます。

※シニア団体戦は60歳以上ダブルス4名編成による2試合を行い、1-1の場合、タイブレーク方式により3試合目を行い勝敗を決めます

※なお、当日の参加者数や試合進行によって、試合方法を変更する場合があります。

使用球： 一般種目 ダンロップ フォート及び同等品
シニア団体、初中級 ダンロップセントジェームス及び同等品

注意事項

- *名前をコールされて5分以内にコートに入らない場合、棄権とすることがあります。
- *コート周辺の芝生、植栽地、体育館前広場、駐車場での練習は禁止します。
- *試合中のフェイスマスクの着用は、禁止します。
- *全試合ともセルフジャッジ。サーバーは必ず相手に大きな声でカウントをコールしてからプレーして下さい。
- *試合前の練習は、各人初戦のみサーブ6本とします。厳守して下さい。
- *けいれん等による試合の中断は、1回に限り10分間を限度とします。
- *試合中のトラブルは本部でレフェリーしますので、連絡下さい。
- *試合終了後、勝者は直ちにセットボールとスコアを本部に届けて下さい。
- *2位、3位クラスの決勝トーナメント(リーグ)はセットボールを使用します。
- *その他のルールは、日本テニス協会の規則に基づきます。

表彰：本戦クラス別に優勝、準優勝を賞します。
※但し、参加数により変更となる場合があります。

追記 ①本大会の成績優秀者は府民総体代表候補選手の選考対象(市内在住・在職者)及び京都府選手権大会、山城マスターズ選手権大会への推薦対象となります。
②当大会中で発生した怪我や事故については、当協会では一切の責任を負えません。
尚、大会には最小限の保険を掛けておりますが、事前にスポーツ安全等の傷害保険に加入される事を推奨致します。